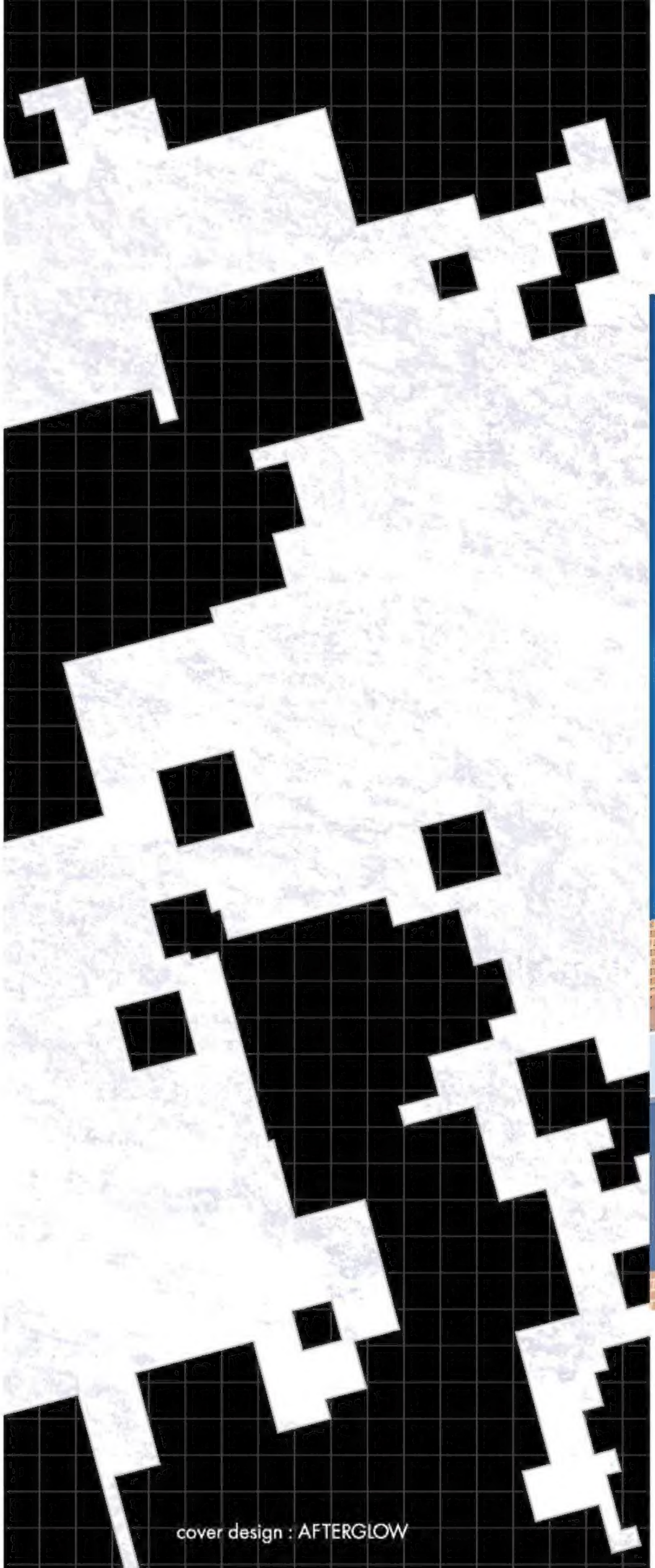
ご主人様とゆく異世界サバイバル生活

THE COMIC 5

SASAYUKi
［原作］リュート
［キャラクター原案］ヤッペン



cover design : AFTERGLOW

ご主人様とゆく異世界サバイバル!?

THE COMIC 5

SASAYUKi

［原作］リュート

［キャラクター原案］ヤッペン

RideComics

MENU

Different world survival to go with the master

DATE

#25 003

#25.5 ー幕間ー 021

#26 025

#27 057

#28 085

#29 115

#30 137

NOVEL

俺はド○えもんじゃねえぞ！ 161

MATERIAL

設定資料 167

RideComics

本拠点(ほんきょてん)建設を始めて1週間後
主要メンバーと100人ほどの
メリナード王国民が合流した

ヤメロ！

ヤメロオオオ！

すまぬ
コースケ殿

イヤダー！
シニタクナーイ！

カロウデ
コロサレルルーッ！

これも力ある者の
務(つと)めなのである

ガタガタ

ヘルプミーっ！

ここは実に広い土地ですね！

区割(くわ)りも概(おおむ)ね終わっているようですし――

ところでこれが更に詳しい計画書なんですが――

ズル

ぞぞ～～

どこに行くんですか？
逃すな！捕まえろ！

ダー

逃げてやる！

地の果てまで！
逃げてやるっ!!

5歩も逃げられなかった――
恐るべし獣人の身体能力……
TAP
TAP
バン
バン
バン

つまり1室で16人が眠る兵舎でなく一般的な家族が暮らす家屋を作るということか
そうです 1棟4家族か6家族が入居できる建物を考えてます

それを
3千人規模か……

骨の折れる
内容なのだが…

大丈夫です
何も急ぐことは
ないんですから

毎日の実働時間は
8時間きっかり

定時上がり厳守

週休2日は
お約束しますよ

本当に？

本当です！

私が嘘を吐いた
ことなんて今まで
ありましたか？

確かにメルティに嘘を吐かれたことはない

理不尽な目にはあってないとは言えないが――

――ひょうそしぶり――

わかった報酬は何かあるんだよな？

勿論です

姫殿下がタダ働きさせるような人に見えますか？

え？私？

あっ
メルティが直接報酬を払う訳じゃないのね

そうだな
今のところはコースケに頼りっぱなしだがな

勿論 私にできることならなんでもするし
私が与えられるものならなんでも与えよう

ん？

なんでも…

キュピーン

今
なんでもする
って言った？

えっ

言ったよな？

ニヤアア

……

言いましたね

働く者を評価し
正当な褒美を与える
その姿勢は流石
我らの姫殿下ですね

そうかー
なんでもしてくれるのかー
何をしてもらおうかなー？

メルティの策略……

見事に嵌められたのである

シルフィがなんでも
してくれるとか

夢が広がるなあ

ふふ……

まぁ良いだろう

こちらも二言はない

メルティ

覚悟はできてのことだな？

勿論ですとも

私は姫殿下の忠実な臣(しん)です

そうかそうか

ふっふっふっふっ

はい

うふふふっ

なぁ
あれは臣として
大丈夫なのか？

臣としては
及第点以下だな
だが――

メルティと姫殿下は
幼馴染(おさななじみ)なのだ

おさ…

メルティの母が
姫殿下の乳母(うば)でな
乳兄弟(ちきょうだい)というか
乳姉妹だな……

たまにああやって
じゃれ合う

へぇ
そんな関係だったのか

シルフィは昔のことを
あまり話して
くれないんだよな

姫殿下にも
色々あるのだ
支えてやってくれ

勿論だ

それでは
コースケさん

早速ですが農地の開拓に行きましょう

マジか

前の拠点でのコースケさんが耕(たがや)して種まきをすれば3日で収穫

コースケさんが耕して我々が種まきすれば2週間で収穫

ズタ

ズタ

ドヤ

Help—!

ドヤ

ドヤ

ドヤ

コースケさんが何もしなければ芽(め)さえ出てこないという結果だったんですから当然です

……

では御者が護衛につくのである

アイラの姿が見えませんが

オミット王国の地下遺跡を発見してな

彼女なら地下に籠(こも)って研究をしているよ

どうやらここは地脈(ちみゃく)の集結地点でな

魔力を地脈から捻出(ねんしゅつ)し活用する方法を探してる

そうですか

さて皆聞いてくれ

ポワッ

遅くなったが
皆の到着を歓迎する

ここは我々にとって
最も重要な拠点に
なるだろう

過酷な作業になるが
どうかよろしく頼む

我々が生活できる
地にするため
皆で頑張ろう

2週間後

壮観(そうかん)だな

こんな立派な街ができるとは
思っていませんでした

本拠点が完成となると
次は前線基地か……

俺の本領発揮だな

そうだ
そしてその次は
ついに作戦開始だ

DL-Raw.TV

アチーブメント
隠されたアチーブメントです
???
建築ブロックを合計10000個設置す
初級ビルダー
建築ブロックを合計500000個設
中級ビルダー
※ブループリント機能をアンロック
???
隠されたアチーブメントです
???
隠されたアチーブメントです
ハンター
モンスターを合計十匹倒す。※体力と
する。※武器作成時
久しぶりに
アチーブメントを見たら何か
アンロックされているけど
ブループリント機能って
なんじゃらほい？

—幕間—

#25.5

おそらく
建築系の手間を省く系の
機能のはずだよな
——
ブループリントって
設計図のことだよな
まさか！
オブジェクト名
必要素材
やっぱり！
構造物が登録できる！
これって——

最前線基地建設の図

ヒュパッ

おおっ！
ブループリント機能
すげーっ!!

ご主人様とゆく異世界サバイバル THE COMIC

新しく解放された
ブループリント機能は
構造物を登録できるんだ

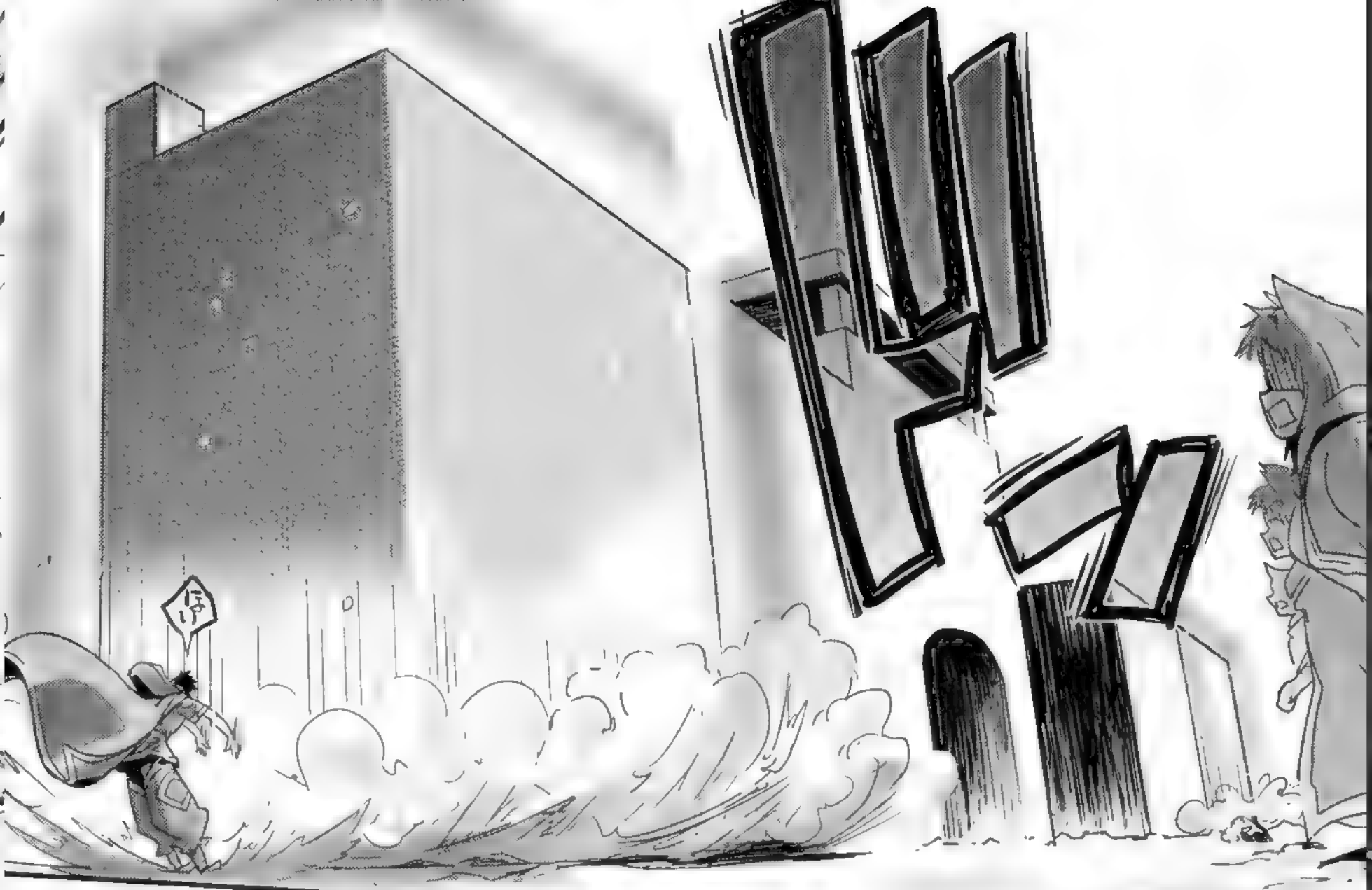
オブジェクト名
岩壁
必要素材
保存
ポチッ

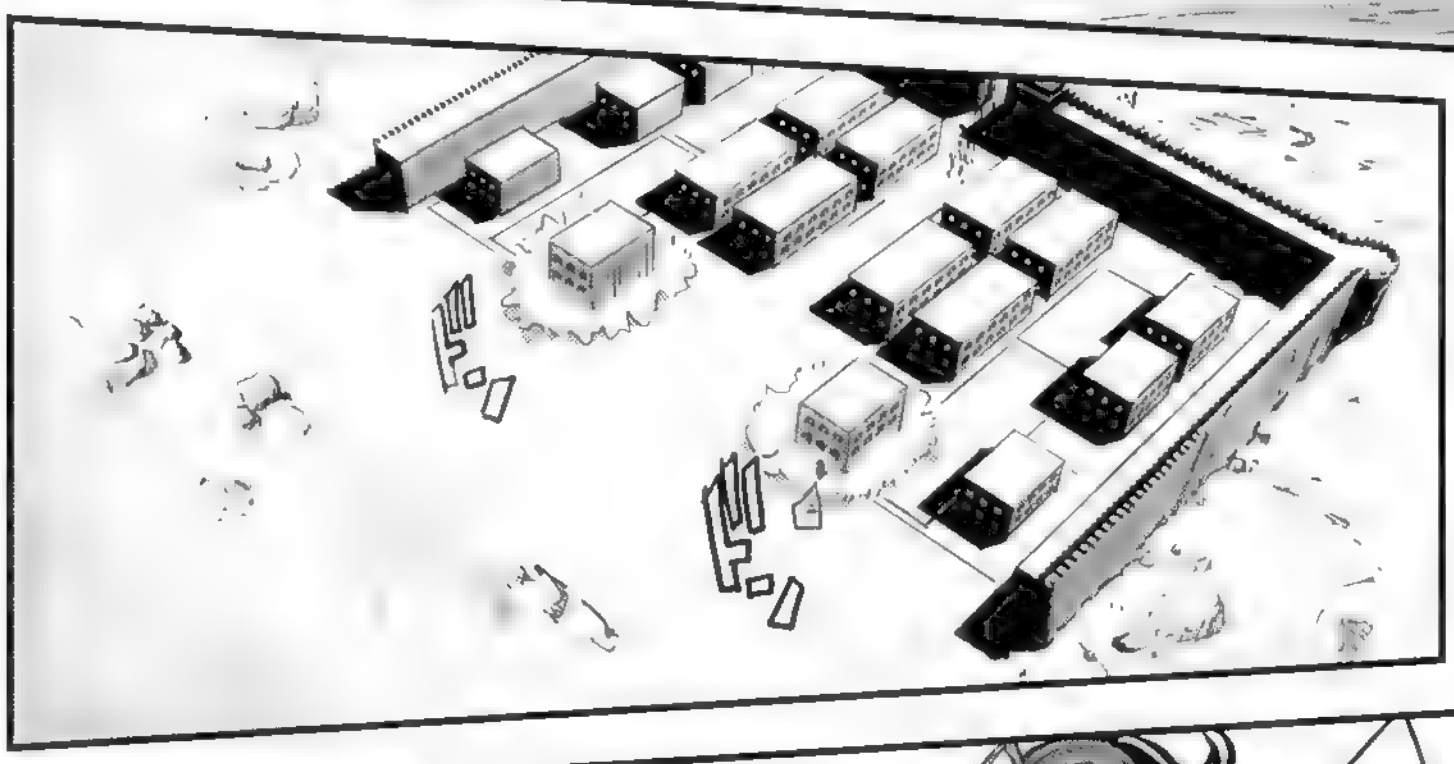
登録した構造物は
ワンアクションで
設置が可能

もう少し丘の上でゆっくり
していたかったのだが

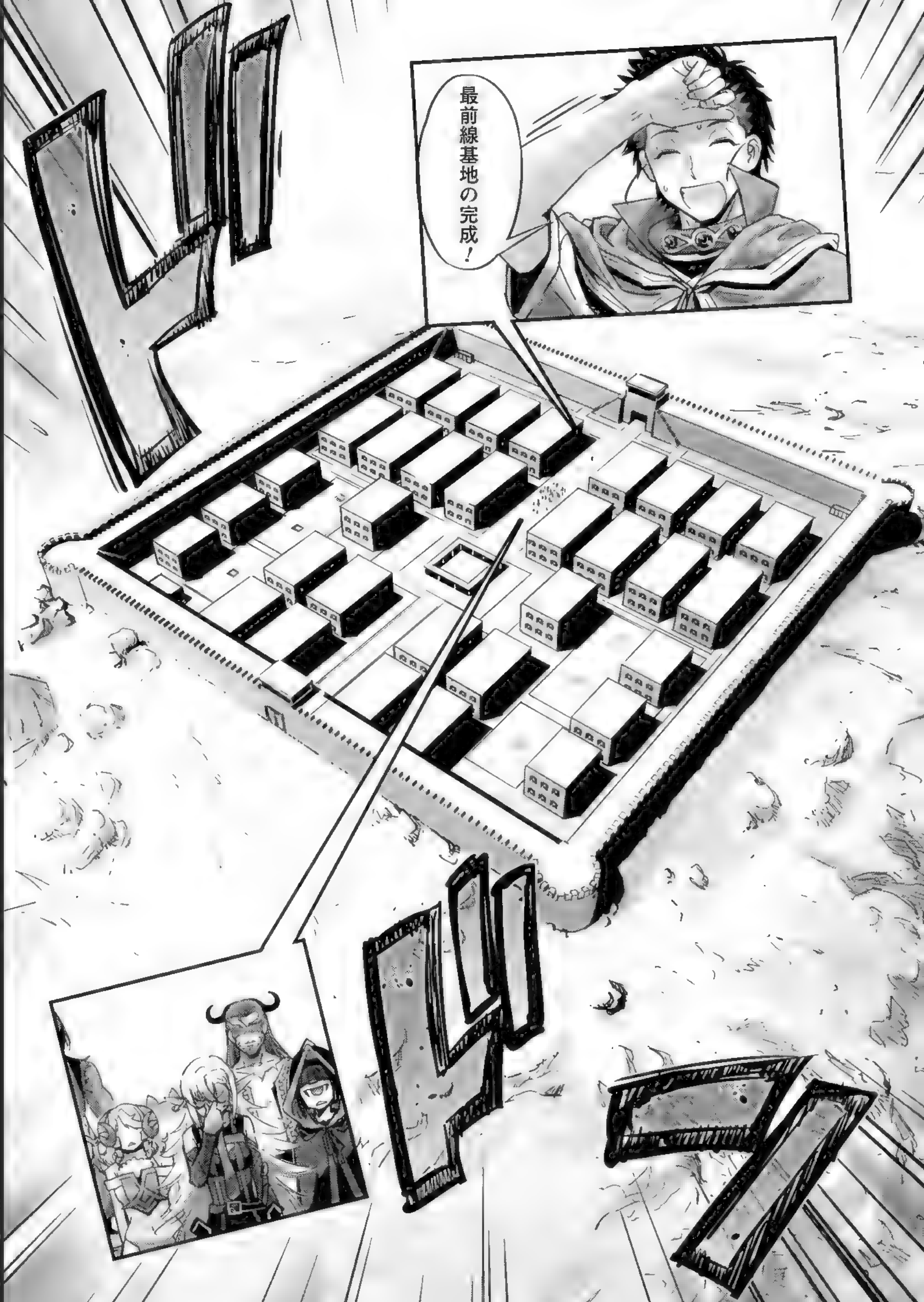
もちろん建造物設置に
必要な資材は消費される

そしてこれを
左右対称モードと
組み合わせると——


ほい



ほい！
ほい！
ほい！


最前線基地の完成！

相変わらず
お前の能力には
驚かされるな

いい意味で
想定していた予定が
繰り上がったわけだが

このまま
進めて構わないな

最前線となる
防衛拠点だからな

予定通り防壁の
各所にバリスタを
設置して――

合計116基

堀を作って底に
ウッドスパイクを
敷き詰めるつもりだ

土掘りなら
私が手伝う

あと跳ね橋の設置な

地下脱出口を作って
TNTを敷き詰め自爆装置と
やることはいっぱいあるぜぇ
それにクロスボウの改良案を
提案済みなんだ……

わき

そうか……

程々にな

わき

解放部隊の準備は？

現在1部隊12人
合計6部隊で
調整中です

メリナード王国

砦

2部隊ずつ
三方向からの侵入を
予定してます

土地勘を持つ者と
進行ルートを作成

最前線基地

←地下シェルター設置予定地

地図はありますが
3年前のものですから
現地がどうなって
いるかは……

そうだな

解放部隊は
情報収集の目的もある
成果を期待しよう

そのままの姿勢で
聞いてくれ

コースケの力で
最前線基地が完成した
今度は我々の番だ

近日中に解放部隊を出動させる

各自準備と訓練を怠(おこた)るな

はいっ

ダダーッ

数日後 夜

男性専

ガク
ガク
ガク
ガク
こ 怖かった！
2人が通りかからなかったらどうなってたことか……
猿人族サイクス 錬金術師
ガバッ
路地陰(かげ)からイキナリ羽交(はが)い絞(じ)めでどこかに連れ込もうとしたからな
サイクスはあまり1人で出歩かないほうがいいのであるな
たまに俺でも身の危険を感じることがある

これだけ色々居るといつも誰か彼かは発情期だもんな

青鬼族インディ 元冒険者

問題と言えば問題なのだが……

今まであった出来事を考えると強く言いづらいところもあるのだよな

だがムードは大切にして欲しいのである

強引なのは……

……？

もしかしてみんな誘われたりしてんの？

コッチの気分も考えてくれればな

……

♪

みんな女性陣から色々とアプローチされているんかよ！

俺にはそういうのが無いんだけど？

そりゃお前は姫様のお手つきだしな

アイラやメルティ……シュメルはわかんねぇけどさ

ゲルダとかピルナ達ハーピィもお前を狙ってるだろ

それをみんなわかってるから声かけるやつはいないと思うぞ

うん

うん

なにそれ
初耳！

鈍感かよ！

マジ？
アイラとかメルティとかピルナ達に狙われてるの？

うせやろ？

そういえばアチーブメントで女泣かせなのがあった記憶があるが……

確かにシルフィがいない時はその辺りの1人が俺の傍にいるけどそんな素振り全然ないぞ？

その辺りは
女性同士で色々と話し合っているのである

来るべき時が来たら
腹を〜くるのである

ええ……

というか
臣としては良いのか
俺とシルフィの関係は

コースケが居なければ
立ち行かないしな
それに黒き森の長老が
認めた伝説の稀人(まれびと)なので
問題はあるまい

なので身分など何の
問題も無いのであるな

マジかよ
稀人すげえな

とにかく男不足が
深刻なのである

早いところ王国に潜入して
男を連れてこないとサイクスの
貞操(ていそう)がピンチなのである

いっそ
受け容(い)れたら？

本気で言ってます？

それにしたって
絶対数が足りんな

それに
そうなるとコースケも
アイラ達全員を受け容れろ
という話になるぞ

俺はシルフィだけでいいんだけどなぁ

男としてハーレムは憧れないと言えば嘘になるけど……

一途なのはそれはそれで評価するのである

が自分に見合うだけの女性を受け容れるのも男の度量というものである

そういうレオナール卿はどうなので？

吾輩は亡き妻に心を捧げているのである

ダブルスタンダードは良くないと思いますよ

むう

ところでコースケ地下シェルターとやらの設営は完了したのであるか？

強引な話題転換だなまぁいいけど

設営も食料と水と矢弾(やだま)の搬入も終わってるぞ

それじゃあいよいよですか

近日中に作戦の開始を告知することになるだろう

なぁ食料ってアレか？ブロッククッキー

もちろんコレだ

これこれ

1つ
もらいっと

まぁ
なんとかめいと？
ってやつだな

ドライフルーツや
ナッツが入っていて
美味いよな

吾輩の分も残して
おくのである

ホロリと崩れる
食感がたまらない

もぐ

もぐ

もぐ

ゴッ

ピンポーン

どうぞ

？

コースケいる？

どうした？

魔動石機関の設計ができた

今度は自信作

もじもじ

それは心が躍るな
問題はそれがちゃんとブループリント機能に登録されるかどうかだが

今度は大丈夫

来て

ドキッ

『アイラやメルティがお前を狙ってるだろ』か――

どうしたの？

いや

なんでもない

ニヤ

ニヤ

ニヤ

ニヤ

バタン

ちょっと行ってくる

そんな引っぱらなくても
ついていくんだけどな

もしやこれが
『狙ってるムーブ』
なのか!?

あまり気にしても
仕方がないか

今はこの
居心地の良い関係を
満喫(まんきつ)しておくとしよう

ふっ

―以上が今回の
作戦の目標である

諸君らの健闘(けんとう)を祈る！

おおお

解放部隊の出撃
私達 本当に動き
出したのですね

ああっ
重要な第一歩だ

なぁ

やっぱり俺も出撃した方が良かったんじゃないのか？

コースケの力を使えば作戦は捗るだろうな

だがコースケの特別な力を使って作戦を成功させても例外的な事例にしかならない

今回は作戦遂行の経験を積み重ねたいからな

確かに

解放作戦はコースケ以外の人員にもできることだ

コースケにはコースケにしかできないことをやってもらう

それにコースケは我々の要(かなめ)だ

正直に言えばその身の安全に関しては私よりも重要度が高い

いくらコースケが行きたいと言っても前線に出すわけにはいかないぞ

んー まぁそうなるか

コースケの作った
道具で解放部隊の
装備は充実している

彼らを信じて
より良いものを作りながら
待つのがコースケの仕事

そうですよ
皆の帰る場所を守るのが
コースケさんの仕事です

そういうことだ

それじゃ一丁
クラフトと
行きますかぁ

サイクスを一人で
待たせたら悪いしな

のびーん

工房

遅いぞ
コースケ

すり

すり

で

コースケの案を取り入れた
『レバー式のクロスボウ』の
試作品ができたの

おおっ
早速だな

自信作よ

おおっ凄い！
試射ってできるのか？

もちろん

こりゃ楽だな

これで連射性がかなり上がるんじゃないか

でしょでしょ

ズズズ

ッ！

コレにゴーレムの機構を
つけるのはどうだろう
できそうかな？

ここに腕をつけてレバーを
引いてもらうんだ
装填の完全自動化さ

そうだ！

流石に
クロスボウサイズに
つけるのは無理

でも
バリスタサイズ
なら問題ない

おおっ
バリスタ

ていうか
ゴーレムって簡単に
作れるものなのか？

ほい。

モノによる
としか言えない

でも弦を引くだけ
何かを回すだけという
用途ならコアに書き込む
術式は少なくて済むから
難しくない

人型は歩くだけでも
色々と術式が複雑に
なるんですよね

そのゴーレムのコアって
何で作るんだ？

ミスリルと銅の合金だな
それを球状にして術式を
表面に彫り込むんだ

本拠点で作った
温熱の魔道具
と似たものか

それなら
俺の能力に登録できて
クラフトできるな

魔法技術と俺の
クラフト能力の融合だよ

マジか……
まずは試作品を
作ってみるよ

コースケの発想は面白い

クロスボウと同じように箱をつけちゃいます？

ふむふむ

ここにレバーを取り付けて

やっぱり私達とは視点が違う

そうか？

ゴーレムの単純化は応用が効きそうですね

そうだ魔力を射撃手から提供してもらうってのはどうでしょう？

バリスタの弦を
引くだけなら
消費も少なく済むはず

採用だな

よーし方向性は
決まったな

作業に取り掛かるか

ぬ

5日後

ゴーレムの腕が稼働して弦張りと矢弾の装填が完了し

狙いをつけ操縦桿を押し込むと――

ギュッ

ポ

射手が操縦桿を握ると魔力の供給が始まって

ガシャーン

発射！

これが1人で運用できるようになった『ゴーレム式バリスタ』だ

おおー

工房の成果さ

よくやった

数の少ない我々にとって十分な成果だ

ほめられた！

報告です！

フロンテか

ジャギラを隊長とする
解放部隊の12名

それと解放民37名が
こちらに向かってます

基地に明後日(あさって)
到着する見込みです

ご主人様とゆく異世界サバイバル THE COMIC

バキッ

よし！

その白い服は何？

え？

医者と言えば白衣じゃない？

解放民が到着しましたよ準備はいいですか？

おう
任せろ！

まずは名前と出身地を
登録して下さい
その後 衣服を支給します

怪我をされている方は
奥のテントで治療します

腕を骨折して
いるのですが……

治りますよ
コースケさんに
みてもらって下さい

ポーションは
これだけあれば
足りるかな？

よし患者
第1号だな

くるっ

ああああっ！

何故ここに人間が!?

ひいいっ！人間だっ

人間！

人間がいるのか！

エルフの里でもあった状況
デジャビュを感じる

話がうますぎると思ったんだ！

落ちついて下さいコースケさんは人間ですが我々の味方です

俺達をこんなところに連れてきてどうするつもりだ！

ガヤ

ガヤ

ガヤ

うえええんママあっ

落ちついて

修羅場（しゅらば）だ……

落ちついて下さい

村に帰らせてくれ！

人間は殺せっ！

なんか広場の方が騒がしいですね

執務室（しつむ）

今回はご苦労だった怪我人は？

第5部隊12名全員無事ですかすり傷1つありません

そうかでは報告を頼む

えーとまず王国領に侵入すること自体に結構苦労しました

当初の予想通り
ギズマの襲撃が
王国側にもあったようで

王国領とオミット大荒野の
間にある砦はどれもこれも
警戒を強めていました

計画通り2部隊が
夜陰に乗じて侵入

街道は使わず
森の中や原野を
進行しました

なるほど
それで村々の様子は
どうだったのだ？

はい
それなんですが

我々が
予想していた状況とは
違っていまして

辺境の農村は属国化
される前と変わらぬ
生活を送ってました

どうやら聖王国の目的は
良質な岩塩や鉄などの鉱山を
押さえることだったようで

その労働力として王国民を
使うにしても餓えさせる
わけにはいかないし

それにあまりに非道な
統治をすれば国際的な
立場も危ういので配慮されて
いるとのことでした

とは言っても
武装した兵の管理下に置かれ
税は重くなり 移動の自由も
制限されてはいました

反抗的な態度を示す者がいれば
その家族や友人を厳しく罰し
それが原因で小さな子供が
死んだこともあったそうです

それに聖王国の宗教
人間至上主義のアドル教への
改宗を強制されてました

我々は
夜のうちに兵を全員始末し
賊の襲撃のように偽装工作を
施して村民を解放

夜陰に乗じての襲撃に
クロスボウは非常に
効果的でした

レオナール卿の部隊は
他の2組を追って王国の
さらに奥地に行きました

合流して向こうの作戦を
手助けするということです

今回解放した村人は移動を制限されて都市部の情勢なんかは殆どわかりませんでした

報告は以上になります

なるほどよくわかった

他に装備の使用感や何か気づいたことはあったか？

2つほどあったらいいものがありまして――

何をしているんだ？

なんだ？
その白い服は？

ブロックッキー
クッキーちょうだい

よう
報告会は
終わったのか？

クッキー
ちょうだい

ああ終わったが
なんか随分(ずいぶん)
懐かれているな

嫌悪(けんお)の反動
ってヤツかな

やーい

ペコリ

最初はマジ
修羅場だったんだぞ

エルフの里の再来

俺を見た解放民が
『人間がいる！』って
パニック起こして
大混乱

メルティやみんなが
説得しても治療を
受けようとしないし

なんとか最初の1人を
治療してようやく
信用されたっていうか

次から解放民には
俺のことを説明して
おいてもらいたいな

私達も
コースケさんが
人間なのをすっかり
忘れてました

そうか 大変だった
みたいだな

で
報告の方はどう
だったんだ？

うむ
そのことは後で
共有する

それよりもだ——

前線から要望が
2つあった

コースケと
工房メンバーの出番だ

工房

1つは
火を起こさなくても
食べられる温かい食事

もう1つは遠く離れた
仲間と敵に気づかれずに
通信する道具

この2つだ

うーん

メシの品質は士気を大きく左右するし

情報伝達は連携をとるのに必要不可欠だ

んー難しいですね

温かい食事はまだしも通信はなかなか難題ですね……

だよな

フワッとした案はあるんだ後で説明する

まずはひとつずつだ温かいメシについてはどうだ？

なんか締まらないな

携帯できる小型温熱器を作って――

盾と兼用出来る鍋でも持たせるとか？

温熱器の動力はどうしますか？

使用者の魔力と魔石どちらからでも供給できるようにすればいいと思います

クィ

クィ

コースケの知識では何か解決方法はないの？

確か生石灰と水を反応させて食い物を温めるって方法があったけどな

ガバガバ

生石灰ですか確かにあれも急激に発熱しますよね

面白いコースケの世界では生石灰で食べ物を調理していたの？

いや全然普及している方法じゃないぞ

災害時とか軍の携帯食とかの特殊な状況下用だ

ムシャムシャ

うーん

結局
使い捨てになるしなぁ
数を用意するとなると
嵩張るんじゃないか？

採用するかどうかは
別として開発を複数進めて
おくのは悪くないと思う

そうだな

よし次は
通信だけど

もーるすしんごう？

俺のいた世界には
『モールス信号』
ってのがあってな

短音と長音を
組み合わせた暗号で
通信する方式だな

A B C D E F G H I

まぁ魔力の波に声が
乗せられるなら
簡単なんだろうけどな

ウォーン

確か本拠点の結界装置って
定期的に魔力波を放出して
魔物を追っ払ってるんだろ？

ウォオオーン

アレと同じような感じで
魔力の波を飛ばして
その波長で通信をするんだ

ゴーレムコアを
使えば……

受信は探知魔法を
応用して……

飛ばすだけなら
波長を調整して……

あれ？

ゴーレム技術で
できそうな
気がする

暗号の作成も含めて
開発を進める

おおっ
マジか！

よし
それじゃあ
作業に取り掛かるか！

了解！

翌日

ガラ

ガラ

ガラ

本拠点まで何もなければいいな

武器も持たせ護衛もつけたギズマの活動も収まってきた大丈夫と信じたいな

しかしあれだな
子供はそうでもないけど
大人はかなり痩せてたな

そうだな
本拠点でしっかりと食事と
休息をとって力を取り戻して
くれることだろう

男も多かったのに
全員本拠点に移動か――

サイクスの苦労は
まだまだ続きそうだな

どういう意味だ？

執務室

なるほど
男性不足か

俺とキュービが
通りかからなかったら
どうなってたか

確かに深刻な問題
ではあるな

笑いごと
じゃないぞ

ホント男性陣は
困っているんだが

コースケは――

ん？

最前線基地にきてから
ご無沙汰だし

コースケは私以外の
女性に興味はないのか？

まぁ
みんな可愛いし
美人だよな

な、

他の子に全く興味が
ないと言ったら
嘘になるけど

でも
俺の一番はシルフィで
シルフィ以外を欲しい
とは思ってないかな

私はあまり女らしくないだろう？

くるくる

わっ

あ、

えっ？

えっ？

可愛げもないし

どうやら自覚していないようだな

ワキ

ワキ

ワキ

ワキ

その台詞
アイラとメルティが
聞いたらキレるぞ

では俺が
その可愛らしさを最大限に
引き出してやろう

なっ
何を？

ククク……

やっ
やめろ！

まってっ！

女らしさが無いとか
可愛げがないとか
言えないよう身体（からだ）に
してやるっ！

コースケ
だめっ――！

ふう

ほら可愛い！

よし
みんなに見せに
行こうぜ!!

無理！
無理ぃ！

こんな姿を皆に
見せるなんて
無理ぃ！

ええい
往生際が悪い！

メルティ！
メルティー！

わー!?
よっ呼ぶなぁ！

だれかわたしを
呼びましたか

メルティ

こっちだ！

あらあらあら

お似合いですわ
シルフィエル

ぞぞぞ

ひぃっ

これは是非
みんなに
見てもらわないと

いやーっ!?

で

シルフィ悪かった
出てきてくれないか

まいったな
閉じ籠ってしまった

シルフィに可愛い服とかで
お洒落して欲しかった
だけなんだけどな

姫殿下はお洒落に
疎いですからね

少しやりすぎて
頑なになっちまったな

わたしに良い
考えがあります

コースケさんが
衣装を沢山作って
私達に着せるのです

それによって
姫殿下の嫉妬を煽れば
自分で出てきますよ

さらに拗ねる
だけじゃないか？

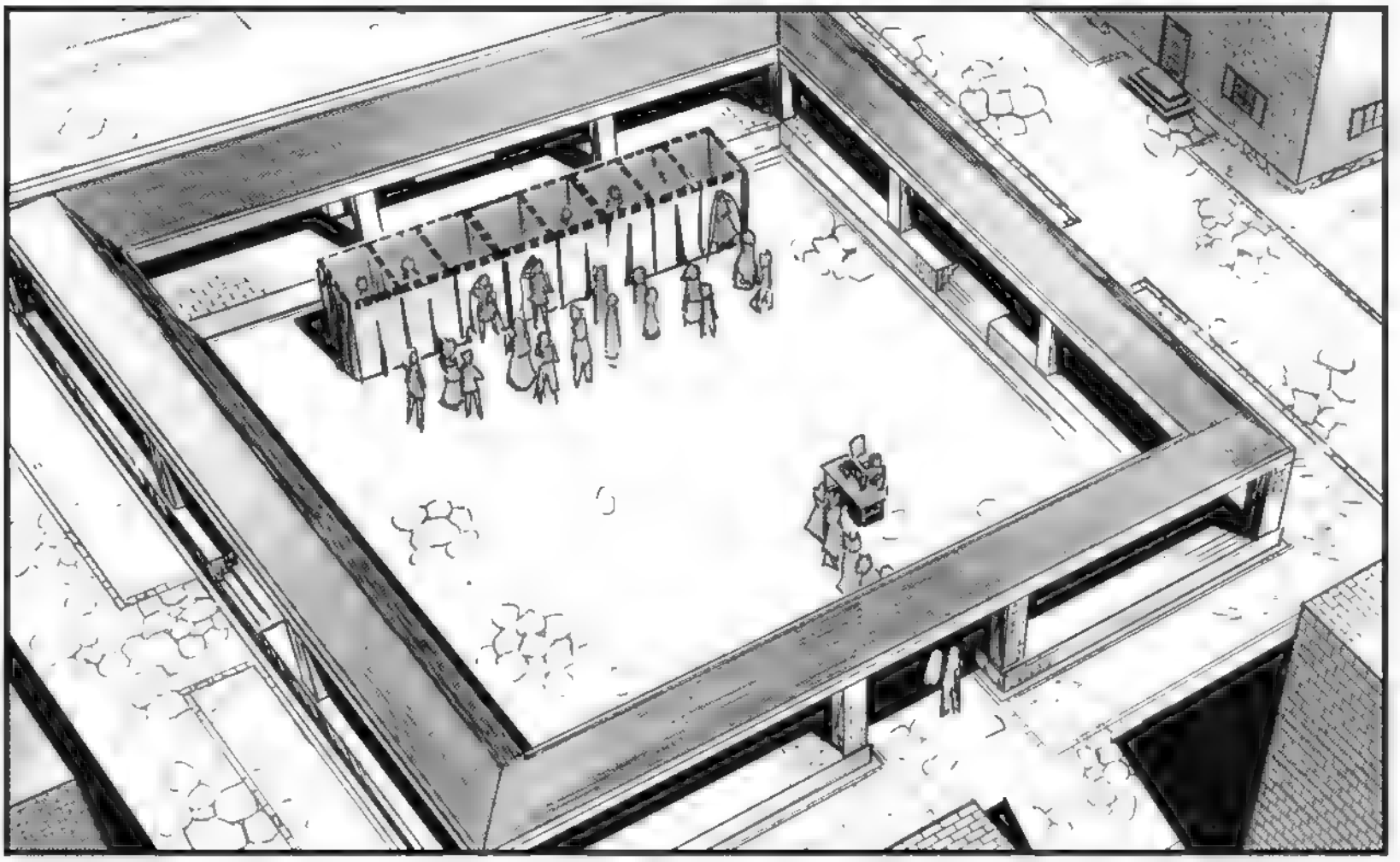
そんなことは
ありませんよ

付き合いの長い
私が言うのですから
間違いありません

DL-Raw.TV

ワイ

ワイ



ほい

ありがとう

クラフティング

ワイ

#28

なんか私のは
方向性が違う……

おお～

この衣装は
気が引き締まる
感じがしますね

アイラ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

いや
似合ってるぞ？

どう見ても子供向けの格好
ちゃんとしたのを要求する

着替えてくる

ヤツヤツ

こっちなら
どうだ？

ヤツヤツ

顔を向けないように
執務室の窓を見てみて
チラッとよ～
うん？
ちら

もうひと押しですね

くりぬぬぬ

というわけでもう少しセクシーな別の衣装を私にも着せますか？

そういうのはシルフィ用なんで

ちっ

じゃあこれで

舌打ち!?っていうかどういう意味の発言よ

コースケ

着替えてきた

ニヤ

ほめられた♪

やた～

ブラボー

じゃーん
どうでしょうか？

この服
結構 着心地が
いいですね

たぷん

コースケ――

随分(ずいぶん)と
楽しそう
じゃないか

かかった！

待っていたよ
シルフィ！

貴女(あなた)に着てほしい服が
沢山あるんですって

なっ

ガッ

せっかく来たなら
是非(ぜひ)
試さないとね！

ほら皆 異世界風の衣装を
着ているだろう？
何も怖いことはないさ

謀(はか)ったな

シルフィエルは美人
なんだからもっと色々な
服を着てお洒落するべきよ

しかしだな
私には皆を導く者
としての立場が……

贅沢をするなど
言語道断だろう

いいえ
コースケさんのためにも
もっと着飾るべきよ

いいから
早く来なさい

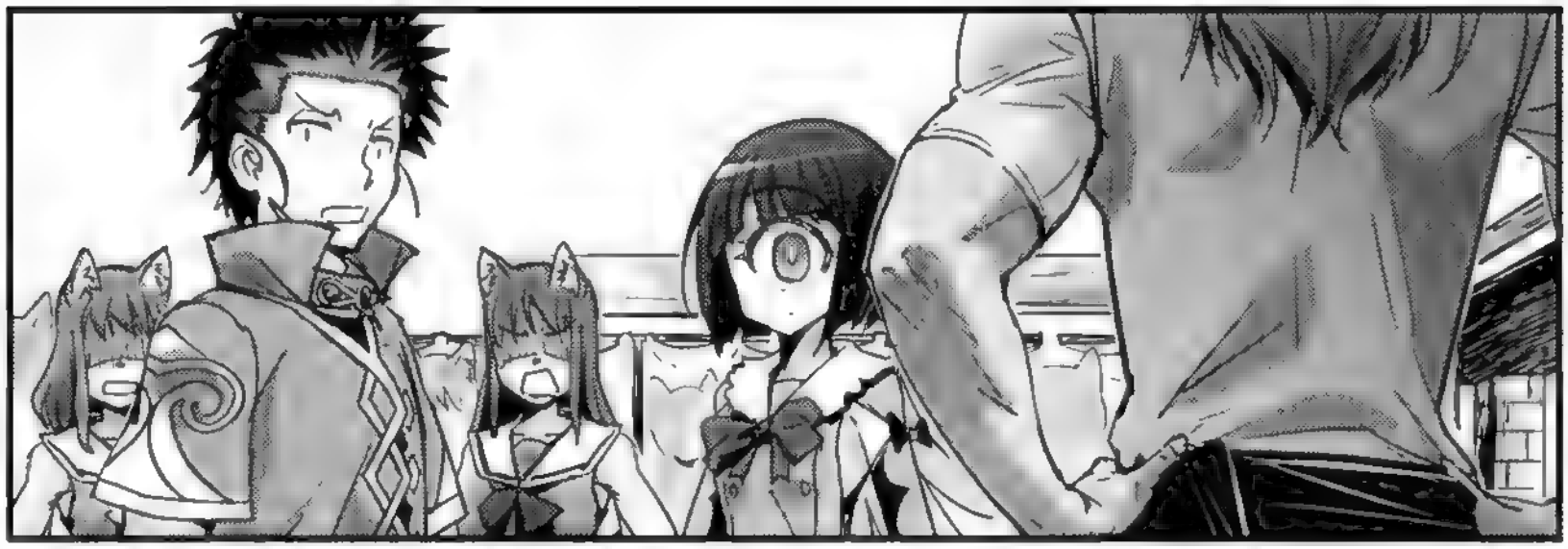
ズル
ズル

いやーっ
そうはいっても
やっぱり無理いっ！

ズル
ズル

流石メルティ
最強だな

この騒ぎは
なんなんだ

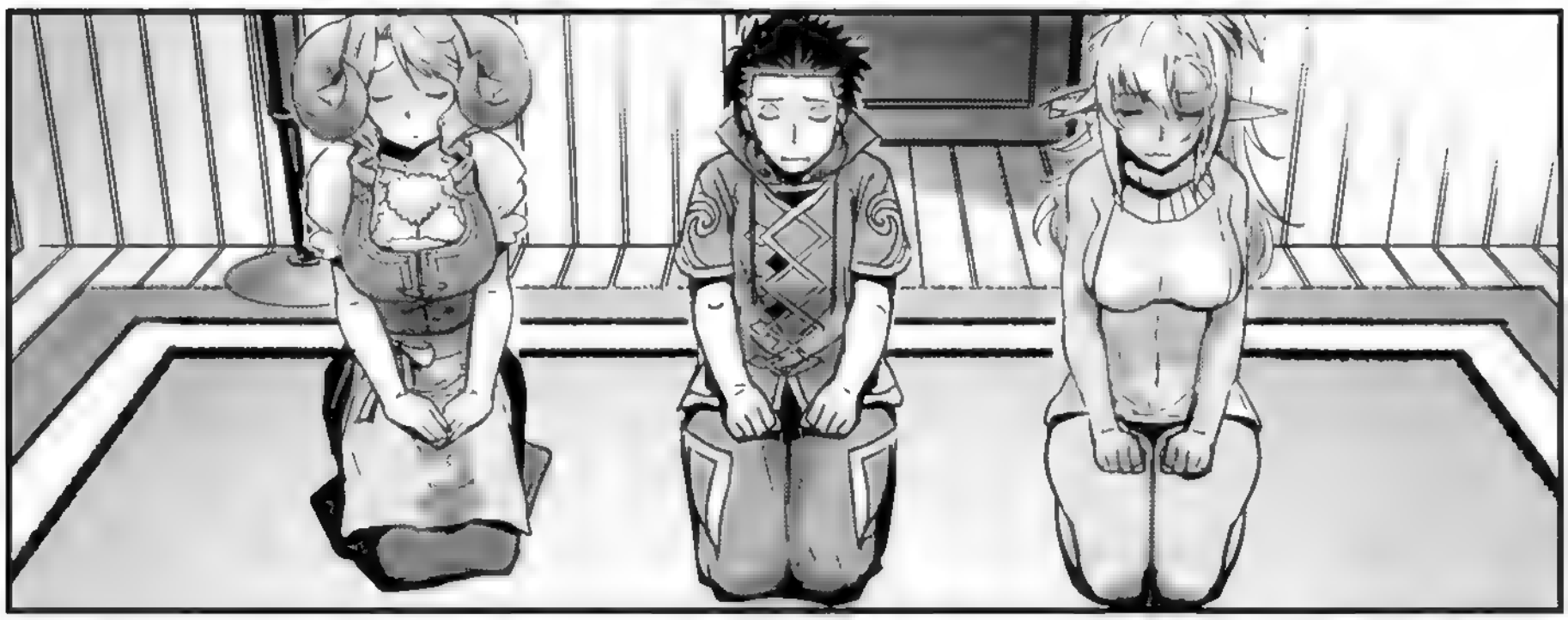


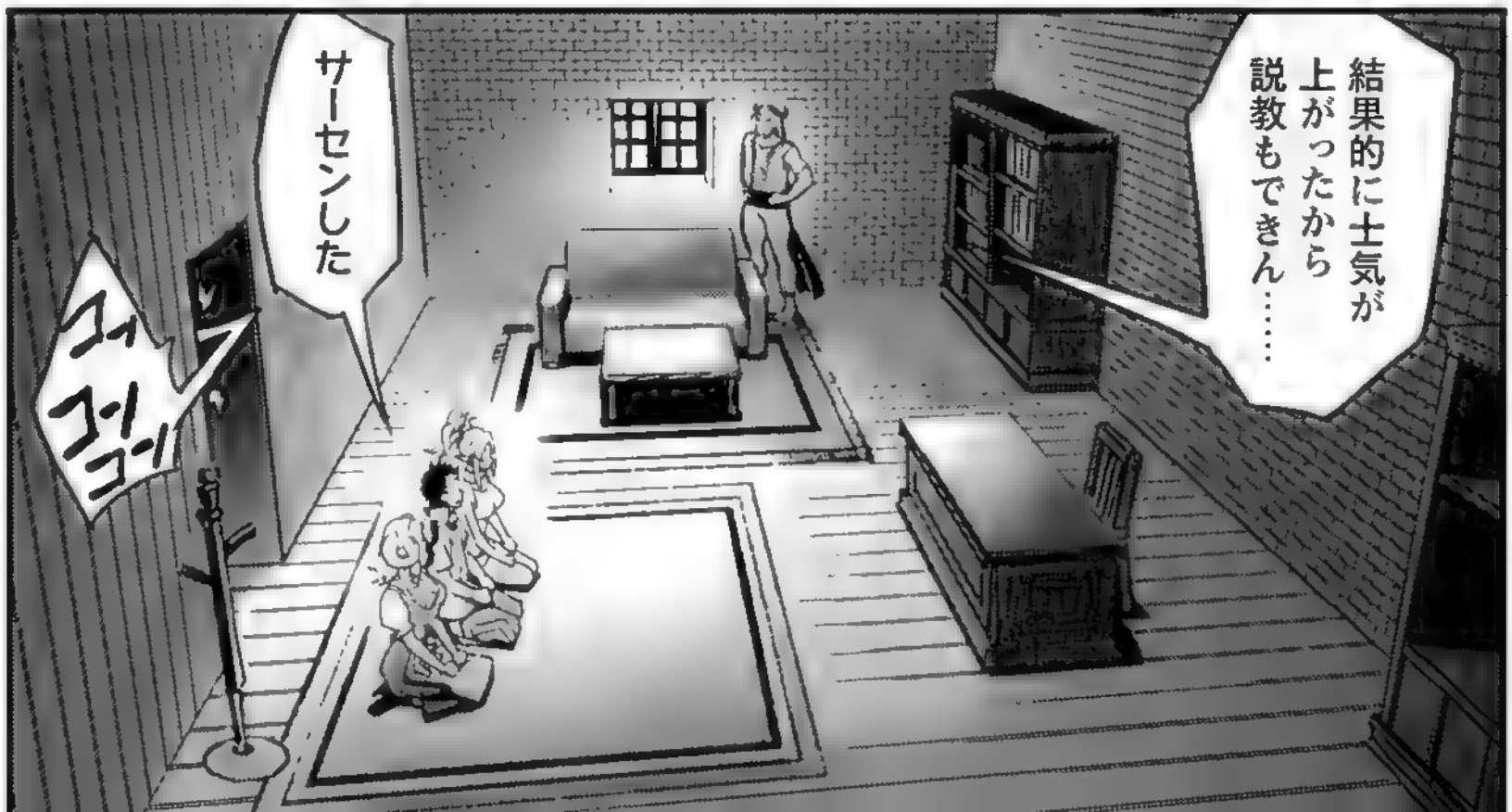
えーっと
解放部隊は
活動中なんだぞ

ダナン
ゴゴゴゴゴ

じゃーん
お召し替え
完了です

おぉ！
姫殿下まで！
あっいや
これは
違（ちが）——う




結果的に士気が
上がったから
説教もできん……
サーセンした
コンコーン

ピルナが戻った
緊急の報告が
あるとのこと

ガチャ

ゴク

ゴク

ピルナ
何があった
報告しろ

長距離移動後の
お水は美味しいです

ぷはぁ

第1・第2・第6部隊が
ビニスクの岩塩鉱山(がんえんこうざん)を
襲撃し勝利制圧しました

なっ

岩塩鉱山で虐使(ぎゃくし)
されていた人々など
約800人を解放

オミット大荒野に向かって
帰還中ですが食料と水その他諸々(もろもろ)
何もかもが足りていません

シュメル隊しオトール隊
イシディ隊か…

おおう…
800人…

それで向こうの
行動指針は？

岩塩鉱山から大荒野までの
開拓村を解放しながらこちらに
向かうと言っていました

1週間ほどで
最寄りのシェルターに
到着する見込みです

つまり
まだまだ人数は
膨れ上がるわけだ

通常の補給方法
では間に合わんな

よし！

今すぐ本拠点から
物資の移動を開始
させよう

そして前線拠点の
備蓄物資は最低限だけ残して
コースケに運ばせる

メルティは放出できる
物資を選別してくれ

かしこまりました

メリナード王国領に
一番近いシェルターに留まり
そこで受け入れ態勢を整えるぞ

コースケを敵陣内に
突っ込ませるのは
流石にまずいからな

そこまでなんとか
あちらで頑張ってもらう
ほかあるまい

ココ

本拠点のザミルに伝令(でんれい)を

はっ！

ピルナは解放部隊にこのことを伝えるんだ

ハイ！

今回は私とコースケ――

それと5人のハーピィ達で出撃する

今すぐ準備に取りかかるぞ 翌朝 日の出前に出発する！

了解！

でも
この動作のおかげで
シルフィの速さに
ついていけるぜ
全然疲れないしな

相変わらず奇妙な
走り方だな

報告です

前方にギズマを2匹発見しました

ガヤガヤ

あれか！

俺に任せろ

かまってる暇は無いんだよなぁ

カニカニ

ハンス

ナルホド

なんだかんだで
コースケも十分戦える
ではないか

武器さえあればな

もうすぐ
第2シェルターです

ニヤリ

ニヤリ

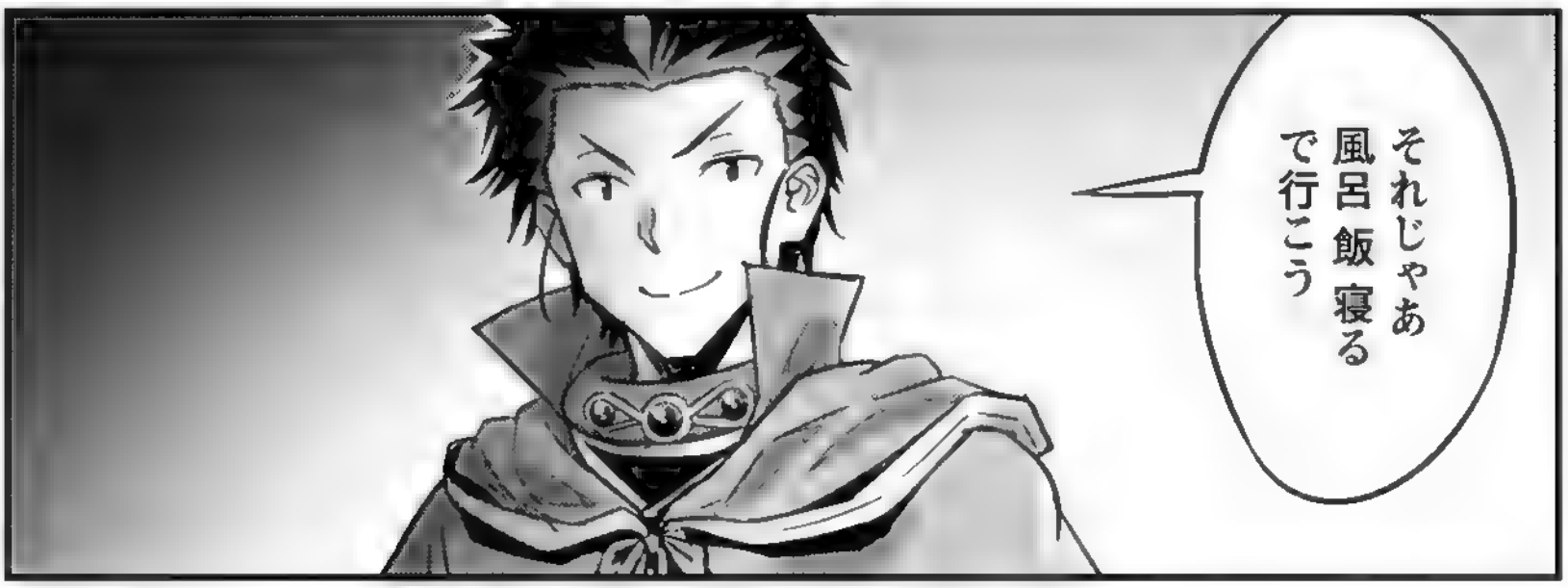
うむ
確認した

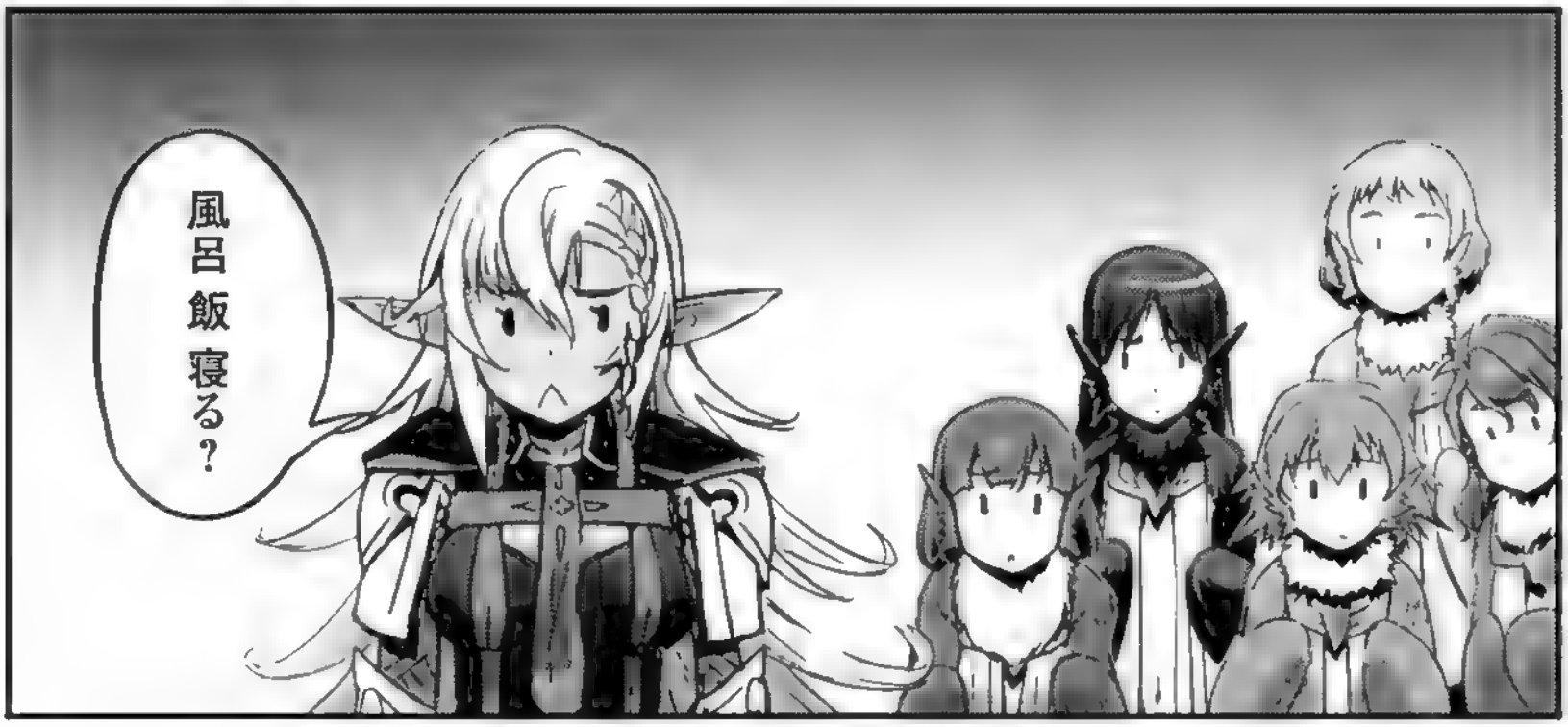
このまま
第3シェルター
まで移動し
そこで野営(やえい)する

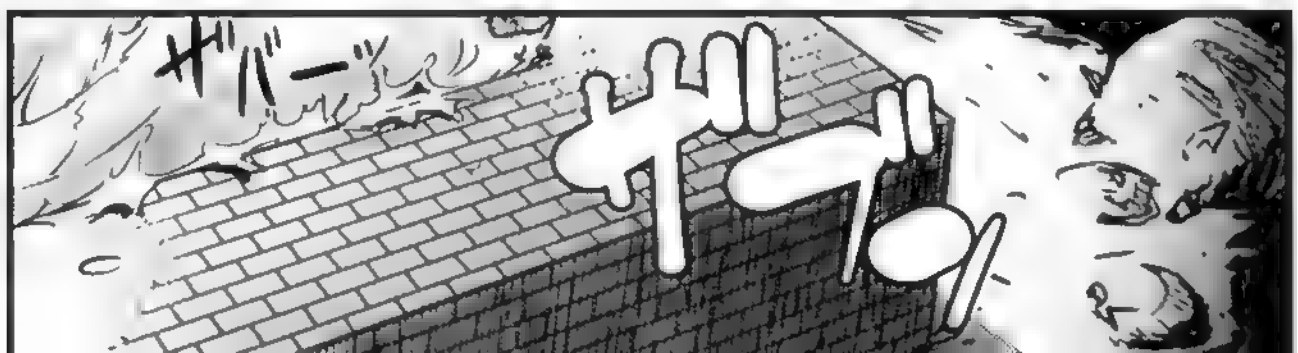
アイアイマム！

よっと

よっと
ドゴ…


それじゃあ
風呂 飯 寝る
で行こう


風呂 飯 寝る？


ガバーッ

というかこの世界の住人は男の目を気にしないな

バシャ

うむ
これはいいな

温かいお湯に浸かるのってこんなに気持ちいいのね

ああ
お風呂って贅沢……

確かに贅沢だな

毎日こんなに湯を用意するのは難しいだろう

そう思います

夕飯はハンバーガーとサラダサンドでいいよな？

かまわないぞ

風呂からあがったら食べてくれ

はーい

？

さて俺もひとっ風呂浴びようかな

ひやあ!?
それ私の羽
おー
くるくる

え？
綺麗だからついそんなの捨ててくださいよぉ！
ちょっ ちょちょ！

羽って綺麗だしかっこいいよね

何故そんな反応を?
ひうぅぅ……

俺は何か不味(まず)いことをしたのか？

お前は抜けた自分の髪の毛を綺麗だと言いながらうっとりした表情でいじられていたらどう思う？

うんうん

おぉ…

そりゃ気持ち悪く感じるか恥ずかしく感じるかのどっちかだな

正直すまんかった

い いえ

気に入って頂けたならその――

だ
大事にして
くださいね？

あうん
捨てなくて
いいんだ

あの じゃあ私も
わ私のもどうぞ
おっ おう
ありがとう
はい
よかったら……

おおっ

固有名詞がついている
ユニークアイテム
扱いなのか？

フロンテの羽

コースケ
目が輝いてるぞ

え？
そう？

子供の頃に鳥の羽とか
宝箱に入れてたなぁ
とか思い出してな

俺の住んでた場所だと
鳥なんてあまり見なかったから
手にすることも無かったんだよ

それに
ハーピィさんなんて
いなかったしさ

フフフー

ガヮ

ガク

ふる

ふる

ふる

なんか身悶えて
いるんだが……
大丈夫か？

とにかく
明日に向けて早めに
休むとしよう

昼ごろには最前線の
シェルターに
着けるだろう

そうだな

そうですね

それでは私達は
寝床の準備を
しますね

うむ

ご主人様とゆく異世界サバイバル THE COMIC

#29

温かい――

ぼー――

羽毛に包まれているような

羽で撫でられているような感じ

なんか凄く気持ちいい――

おきてください

コースケさん

コースケさん

ん？

朝ですよ
コースケさん

んーっ

おはようございます

おはよう

なんだろう――

昨日の疲れが
残っているのか
体がだるいような――

やっと
起きました

タッ

タッ

タッ

タッ

でも下半身はスッキリ
しているような

みんな
おはよう

気のせい？
かな？

おっおはようございます！
おはようございます
今日もいい天気ですね
……おはよう
つや つや
つやつや
キラ
キラ
シルフィ 何故俺と視線を合わせない？
ハーピィさん達はお肌や羽がツヤツヤしている気がする
早く朝食の用意を頼む
おう
朝食はなんですか？
えーとそうだな――
さわ
さわ
!?

早く朝食にしましょう

何か昨日より距離感が近いような……？

手伝いますよ

なに気にするな

私は気にしない

？

いいから早く準備をしろ！

昼前には最前線の第5シェルターに到着するぞ！

第5シェルター
到着だな

おー森がみえる
あそこから先が
メリナード王国領
だよな

周囲の捜索を頼む

了解です

ここに砦を建ててしまっていいよな

ああ頼む

それじゃあいっきに――

ズーン

宿舎

備蓄倉庫と水場

脱出用の地下道

最終手段の仕掛け

TNT

TNT

城壁を作って完成！

凄い
もう皆が
できてる

俺が種をまいておけば
3日後には収穫できる
ようになるからな

パッ

パッ

これで食料に余裕が
できるはずだ

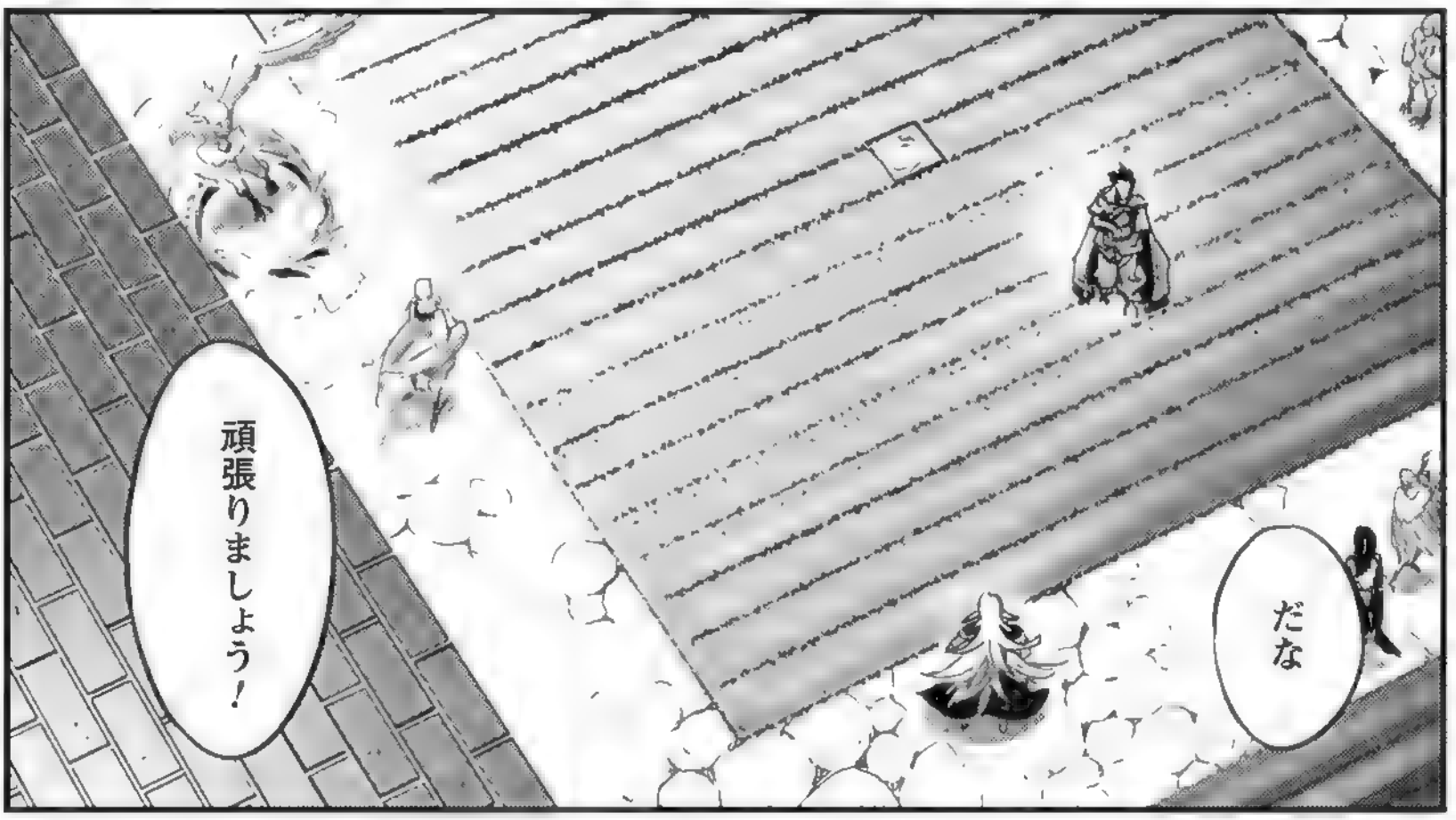
相変わらず
お前の能力には
あきれてしまうな……

グ、

が

パッ

ひとまず
受け入れ場所は
確保できたな



5日後

何かおかしい……

この5日間のあいだ
いやシェルターでの
睡眠を含めれば6日

妙に眠りが
深い気がする

寝たら次の日の朝まで
ぐっすりだなんて

この世界に来て
初めてだぞ

それにだ――

毎回なんかエロい夢を
見ている気がする

目覚めると何故かスッキリと
しているから溜まっては
いないんだろうな

ふと

さらにだ――

あ

おはようございます

おはよう

おはようございます
朝食の用意
できてますよ

おはよう

ハーピィさん達は元気なんだけど

今日もいい天気ですよ

妙に色っぽくなっている気がするんだよな

早く一緒に食べませんか？

ああ

シルフィもおはよう

……おはよう

やっぱり
目を合わせて
くれないんだよな

あれは絶対何か
知っているよな

本気でシルフィを
問い詰めるべきか？

2人になる機会が
あれば聞いてみよう

報告します

後詰めの部隊が
第4シェルターを
出発しました

ジャギラ隊長は昼過ぎ頃
臨時砦に到着することを
目標に進軍するそうです

報告です！

これで受け入れ
態勢はなんとか
なりそうだな

物資よりも人材不足の
懸念がありましたからね

そうか
どうやら間に合い
そうだな

解放民と部隊が
聖王国軍に
追撃されています

敵本隊には
追いつかれていませんが
足の速い騎兵に
食いつかれてます

レオナール卿は
航空支援を求めてます

そうだな

アレを使う時のようだな？
コースケ

おう
やるか

フィッチとレイは
伝達ご苦労だった
まずは休んでくれ

3人はすぐに
出れるな

もちろんです！

よし広場で
準備するぞ！

まったく――

遠くからチクチクと鬱陶しいのである

矢の無駄使いなのである

近接戦では我々を相手に勝ち目がないですからね

ですがこの状況……

隊列が無駄に長くなってきましたね

ええ

よくない状況なのである

今横腹を突かれると解放部隊(我々)だけでは庇(かば)いきれないです

うむ

レオナール殿！あれを！

ドドド

おおっ！ 間に合ったのである！

高度ヨシ

相対速度ヨシ

投下！

ピー

命中です！

効力確認！

やりました!!

DL-Raw.TV

何度でも言うけど
身の安全を第一に
考えるように

味方を
巻き込まないよう
最大限の注意を
払うこと

はい！

#30

それでは
行ってきます！

うむ
頼んだぞ！

大丈夫かな

模擬弾で何度も投下訓練をしていたきっと大丈夫だ

……

本物の戦争か――

タッタッタッタッ

緊張しているようだな

そりゃな
戦争なんて初めてだからな

俺は元の世界では
まともに喧嘩も
したことのない一般人
なんだぞ

ギズマ相手には
勇猛果敢に
戦えていたじゃないか

パッ

アレは
人間じゃないし

同じだよ

人間もエルフも
ギズマも変わらない

どれも生命だ

でも俺はそこまで
割り切れてない

この世界は毎日が
地球の生活とは
かけ離れていて

刺激的で

まるで夢のようだ

はあ。

なんか
とりとめもないことが
頭に浮かんでくるな

まともな
精神状態じゃないのは
間違いないようだ

コースケ――

？

こんなことに加担させている私が言うのも滑稽な話だが

辛いなら無理をするな

キュッ

コースケは十分に私達を助けてくれている

いや頼り切っていると言うべきだ

その上 更にその手を
血で汚せなんて
誰も言わない

私が言わせない

だからコースケ
無理はするな

……

ドォォォォォン

いいや
シルフィ

それでも俺には
責任がある

ニッ

戦いに使われる
武器を作ってさ

『僕は作っただけで直接
殺してないから無実です』
なんてのは通らないだろ

そうだ

覚悟を決めるんだ

やり始めた以上筋は通さないとな

俺はやるよ

ギュッ

そうか――

とことんやれるところまでやってこの争いを終わらせる

ありがとうコースケ

ハーピィさん達の
爆撃で聖王国軍の追撃は
止まったようだった

そして昼前には後詰めの
部隊が俺達に合流
午後に解放民が
到着し始め

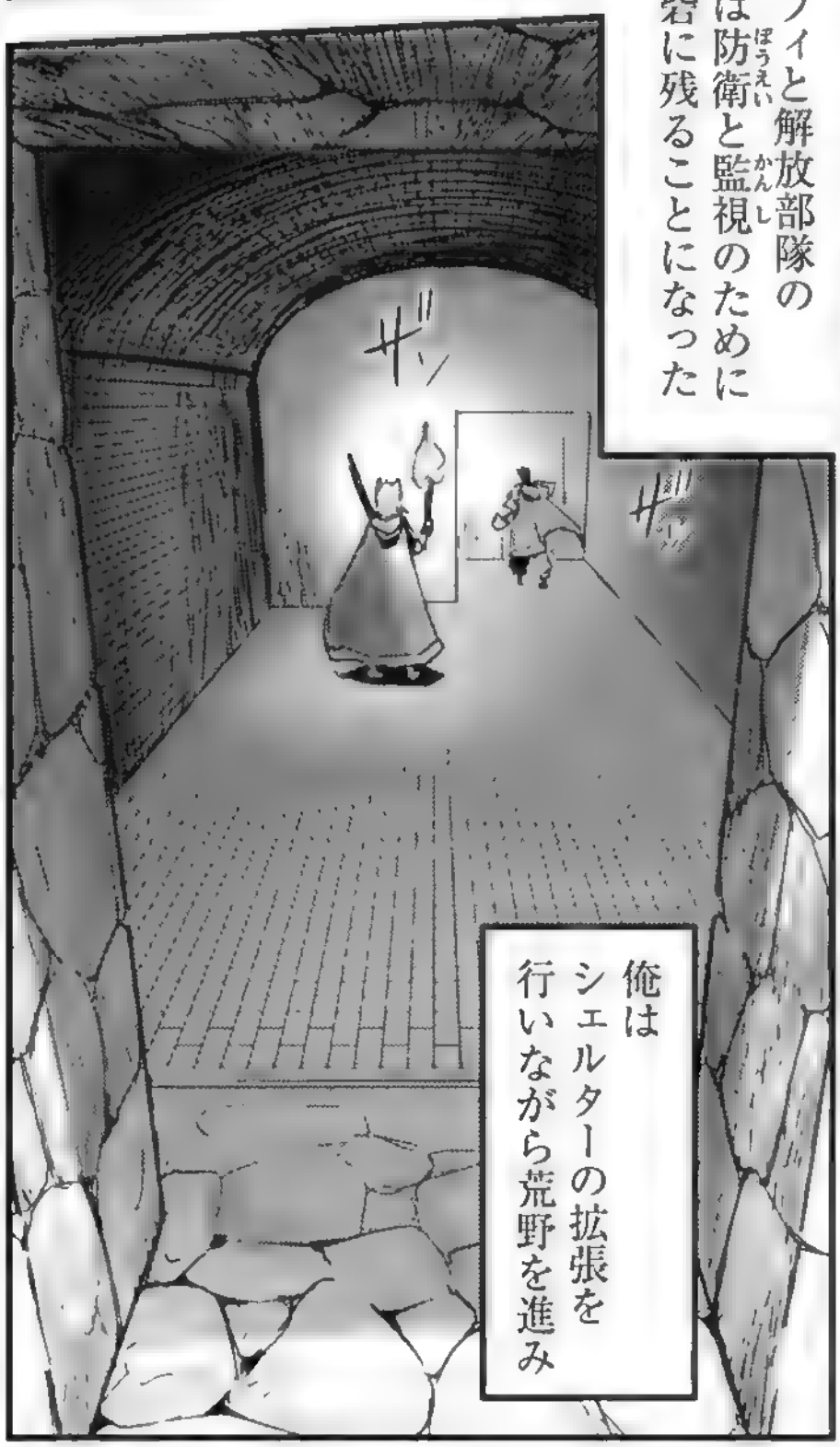
全員を収容するには
夜遅くまでかかった

解放民の治療と
十分な休息が
取られている間

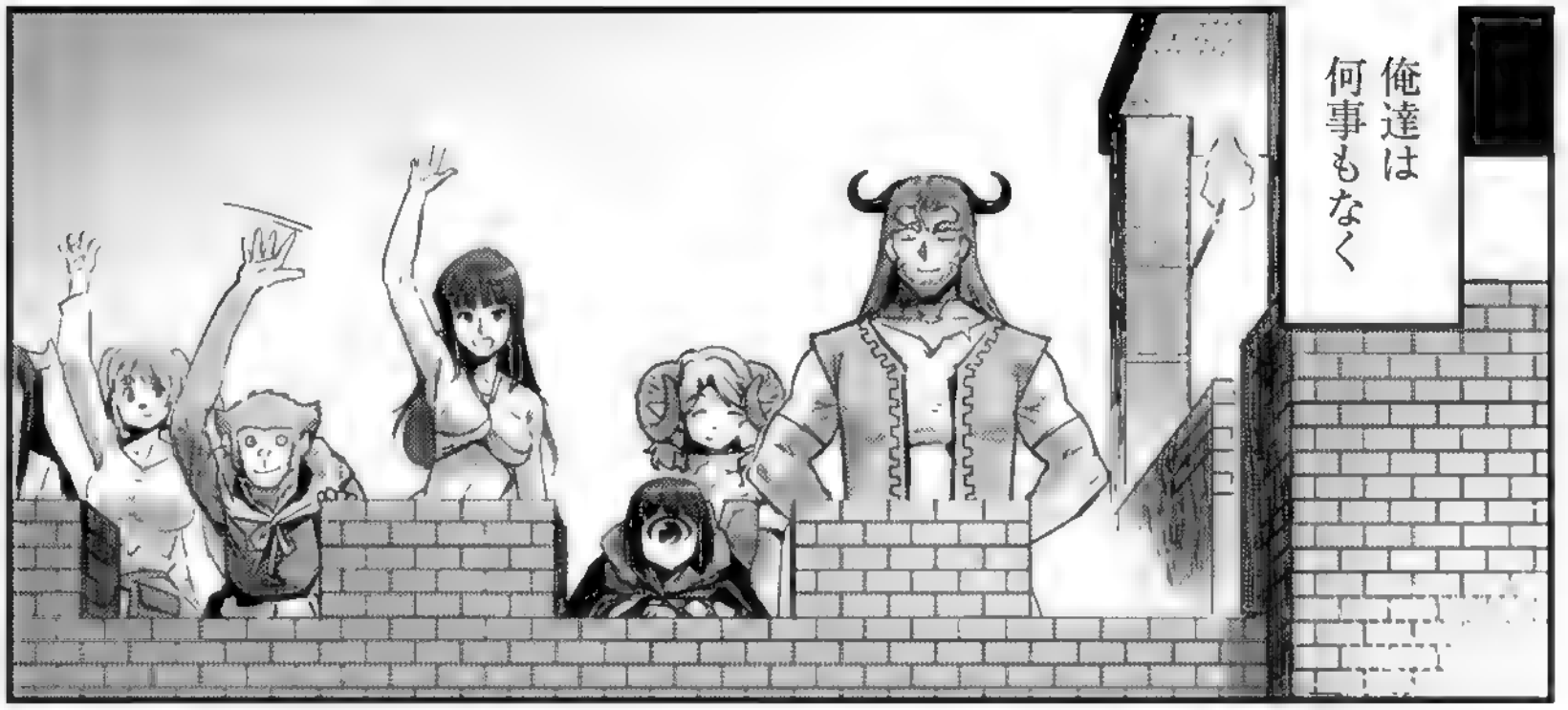
聖王国軍の追撃への
対策が協議され

解放民は3つに分けられ
1日おきに
出発することになり

シルフィと解放部隊の
半分は防衛と監視のために
臨時砦に残ることになった



俺は
シェルターの拡張を
行いながら荒野を進み


俺達は
何事もなく

5日後の夕方に
最前線基地へ
到着した

よく戻ったな

ん
お疲れ

おう！

中央の広場で
受付をして下さい
宿泊施設の案内を
しています

状況は既にハーピィの
伝令で聞いている
王国軍を撃退
したようだな

ああ
こっちの勝性者は
0人だ

実戦で使用
しました！

ホント航空爆弾は
凄かったです

できます！

これで汚物投下以外の
戦力になりますよ！

これで便所鳥なんて
呼ばれなくなるね！

それとシェルターの
拡張工事は完了したという
ことで良いんだな？

おう 完璧だ
通常時で５００人
詰め込めば倍の千人は
収容できるようにしてきた

そうか
ご苦労だったな

ゆっくりと
休むと良い

そうするよ
でもな――

明日には
臨時砦にとんぼ返り
するけど

臨時砦の小細工とか
しなきゃならんし

そうだったか
また苦労をかけるな

なに大丈夫さ
気にするな

?

フイ

ん

フイ

ほう

こりゃまた
ずいぶん自信
ありげだな

ならその前にコースケに
見てもらいたいものがある

コースケも疲れて
いるだろうから
程々にな

では見せて
もらおうじゃないか
少々のことでは
驚かないぞ

度肝(どぎも)を抜いて
みせる

工房に用意してある

相変わらず苦労
しているんだな

コースケがいると
夜道を安心して歩けるから
たすかるよ

工房

わかった

準備するから
少し待ってて

いったい
どんなモノなんだ

そりゃぁ
見てのお楽しみ

結構な自信作だぜ

タッ タッ タッ
タッ

コースケ
準備できた

どれどれ
中途半端なモノだったら
ただじゃおかないぞ

中途半端かどうかは
見て判断して欲しい

そうですよ

刮目(かつもく)せよ

!?

ランドセル？

これが度肝を抜くもの？

何だこれは？

ふふふっ

これは試作型のゴーレム通信機

それがゴーレム――

通信機!?

ご主人様とゆく異世界サバイバル THE COMIC

書き下ろし小説

【俺はド○えもんじゃねぇぞ！】

文／リュート

「コースケ、建物の補修用資材が足りないようだ」
「あいよ」
シルフィの要請に従って製材済みの木材をインベントリから出しておく。木材ブロックにしてしまうと俺にしか使えないのだが、木材ブロックにしてしまうと俺にしか使えないのだが、木材ブロックにする前の木材なら俺以外の誰でも使える大変に汎用性の高い資材だ。しかもしっかりと乾燥済みで、適度な大きさで形も完璧に揃っているので大変に使いやすいと評判だ。俺はそのままで使うことがないからわからんが。
「コースケ、薬草」
「あいよ」
アイラの要請に従って彼女が持ってきた籠に薬草類を積み上げていく。

黒き森で木材を伐採をする際に鉄の鎌で森の茂みをバッサバッサとやりながらインベントリに入れると、それだけで雑草とその他有用な植物に分別される。当然有用な植物の中には薬草も含まれるので、自然とインベントリにガッポガッポ入ってくる。

保存状態も採取状態も完璧。余計な虫や土なども付いておらず、物によってはすぐに使えるように乾燥までされているということでアイラを始めとした錬金術師や薬師に大変重宝されている。

「コースケさん、生鮮系の食材を出してもらって良いですか？」

「あいよ」

メルティの要請に従って生鮮食品をインベントリから出していく。

肉や収穫された野菜、森で採れた山菜や果物など、モノによってはあまり日持ちのしない食材というものも結構多い。しかし、俺のインベントリ内では腐敗が進行することがない。いつまでもインベントリに入れ

た瞬間の鮮度を保ち続けることができる。

そういった食材も塩漬けや酢漬けにしたり、燻製にしたり乾燥させたりといった手段を講じればそれなりに日持ちさせることもできるのだが、今はそういった余裕がない。なので、日持ちしない食材に関しては俺が一括でインベントリ内に保管しているのだ。

「コースケ、酒に合うツマミが欲しいのである」

「コースケ、なんか美味いもんないか？」

「コースケ、なんか凄い武器くれ凄い武器」

「だあああああっ！　俺はド○えもんじゃねえぞ！」

コースケは激怒した。必ずこの邪智暴虐な集り屋どもを除かねばならぬと決意した。しかし激怒した瞬間、連中は蜘蛛の子を散らすように駆け去っていった。コースケには追いつくことができぬ。コースケは普通の人間である。この世界のトンデモ身体能力を持つ連中にかけっこで勝

てる道理はなかった。
「そのドラ○もんというのはわからんが、頼られているというのは悪いことではないだろう？」
「これは頼られているんじゃなくて集られていると言わないか？」
「そんなことないと思うぞ。うん」
「おいシルフィ。顔を逸らすな。俺の目を見ろ」
ぐったりとテーブルに身体を預けながらシルフィに視線を向けるが、シルフィは顔をぐりんと横に向けて俺の視線から逃れた。なんと薄情なご主人様か。これは下剋上も考えねばなるまい。
「実際のところ、コースケは頼られてる。私も頼ってる」
「姫様の言う通り、それだけ皆に受け入れられたと思えば悪いことではないと思いますけどねぇ」
「一理はあると思うが、気軽に無茶振りされる俺の身になってくれ。俺

は逆さにして振ればなんでも出てくる魔法の袋じゃないんだぞ」

インベントリに入っていないものは出せないし、インベントリ内の物資にも限りというものがある。何より、俺のインベントリに入っている物資は俺達全員の共有資産みたいなものだ。俺の一存でホイホイと皆に振る舞うわけにもいくまいて。

「まぁ、その、なんだ。できる範囲で皆の頼みを聞いてやってくれ。些細な案件はコースケの一存で判断して良いから。どのみちコースケのインベントリに入っているものの大半はコースケ自身が額に汗して手に入れたものなのだしな」

「薬草と魔法素材、希少金属に関してはホイホイ出しちゃダメ」

「食料と武器の取り扱いに関しては慎重にしてくださいね。食料は少しくらいなら良いですけどぉ」

「その微妙な判断を俺に投げないでくれって話なんだが……」

頼られるのは悪い気はしないけど……まぁ、考えようによっては悪くはないのか？　少し前まで人間は血祭りに上げるだの、遠巻きに殺意のこもった視線を向けられるだのしていたのを考えると確かに大きな前進ではあるか。

「よし、わかった。できる範囲でなんとかする。ただし食い物は子供優先だって酒飲みライオンに伝えておいてくれ」

「わかった。ありがとう、コースケ」

「良いってことよ」

何でもかんでも節約、節約、効率重視！　とはいかないものな。士気の向上――言い換えれば張り合いのある生活ってのも大事なものだし。精々便利使いされてやるとしますかね。

ご主人様とゆく異世界ぐるめ THE COMIC

MATERIAL

設定資料

ハーピィ隊 その1

両腕の翼による力だけでなく、
魔法の力も利用して空を飛んでいる。
空を飛ぶ彼女達にとって、
胸のサイズは不要な重りとなるため
種族的に小さい傾向にある。

メリナード王国軍では主に斥候として、
任務に就いていた。
偵察とあわせて『爆撃』も行っていたが、
コースケが来るまでは石や煮え湯、
士気を下げさせるため汚物を投下する役割で
あったため、便所鳥の汚名を受けていた。

インディ

青鬼族の元冒険者。冒険者としては、斥候・スカウトのような技能を持っており、軍の斥候とはまた違った盗賊のようなスキルを持っている。
その実力は確かで、出撃の際にも頼りにされている。

サイクス

猿人族の錬金術師。前線基地において
男女比率が1対 22 という、女性多数の
中で貴重な一般男性人員の一人。
発情期である女性も多く、
コースケと比べても劣る体格であるため、
暗い道では安心して歩けない。
がんばれサイクス。

あとがき

コミックス五巻をお手に取っていただきありがとうございます！
リュートです！

足場固めが終わり、勇躍の時ですね。
相変わらずシルフィとイチャイチャしている上に、多方面からグギギ……まぁそろそろ苦労をし始めるところなので許しましょう。
お前はこれからずっと馬車馬のように働きつつ搾られ続ける運命なのだ！　やっぱ羨ましいなこいつ。

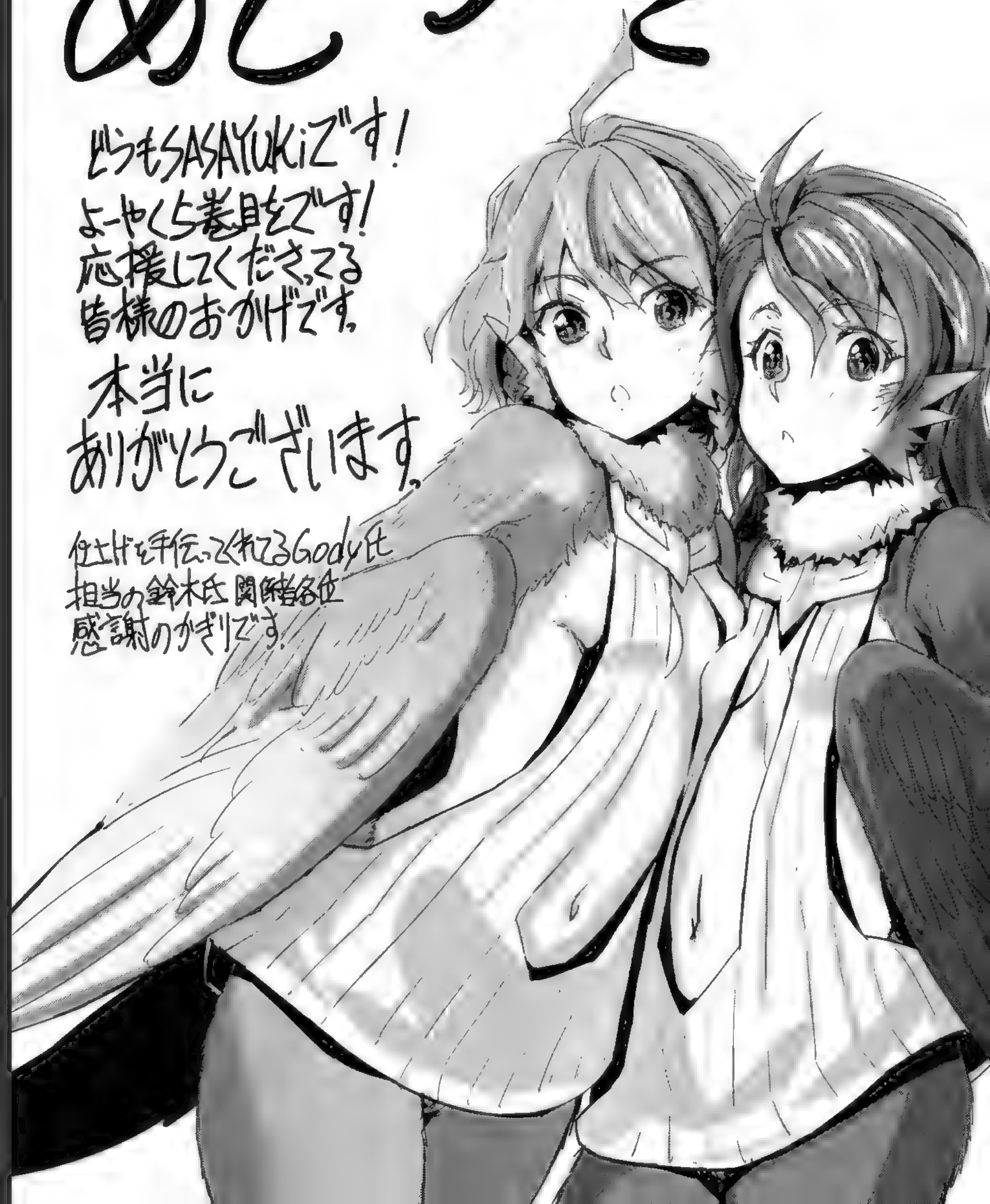
今回もまたお話の構成に、そして数々の装備品や作画カロリーの高いシーンにとご苦労を強いてしまい、SASAYUKi先生には足を向けて寝られません……ありがたやありがたや。

リュート

あとがき

どうもSASAYUKiです！
よーやく5巻目をです！
応援してくださってる
皆様のおかげです。
本当に
ありがとうございます。

仕上げを手伝ってくれてるGody氏
担当の鈴木氏 関係者各位
感謝のかぎりです！



GCノベルズ

異世界サバイバル ご主人様とゆく

different world survival to go with the master

Text リュート
Illustration ヤッペン

コミックスでは見られない亜人とのイチャイチャライフ!?

①～⑥巻まで好評発売中!

ノッてるマンガが大集結！一歩先が見えるWEB雑誌！

コミックライド

Comic Ride
the monthly super web comic

コミックライドは
毎月30日頃配信!!

大人気異世界系や

アニメ化作品が盛りだくさん!!

ご主人様とゆく異世界ガルドジョ
THE COMIC

SASAYUKi
原作：リュート　キャラクター原案／ヤッペン

RideComics

2023年4月8日　初版発行

漫画　SASAYUKi
原作　リュート
キャラクター原案　ヤッペン

発行人　子安喜美子
編集　鈴木寛治
装丁　AFTERGLOW
本文装丁　池田太郎（CE編集部）
印刷所　株式会社広済堂ネクスト
発行　株式会社マイクロマガジン社
〒104-0041　東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル
[販売部] TEL 03-3206-1641 ／ FAX 03-3551-1208
[編集部] TEL 03-3551-9563 ／ FAX 03-3551-9565
https://micromagazine.co.jp/

ISBN978-4-86716-405-1 C0979
©2023 SASAYUKi ©2023 Ryuto ©MICRO MAGAZINE 2023 Printed in Japan

本書はWEBコミック誌「コミックライドアドバンス2022年9月号～12月号、2023年1～3月号」（https://www.comicride.jp/）に掲載されていたものを、加筆の上書籍化したものです。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁、落丁本の場合は送料弊社負担にてお取り替えいたしますので、販売営業部宛にお送りください。
本書の無断複製は、著作権法上の例外を除き、禁じられています。
この物語はフィクションであり、実在の人物、団体、地名などとは一切関係ありません。

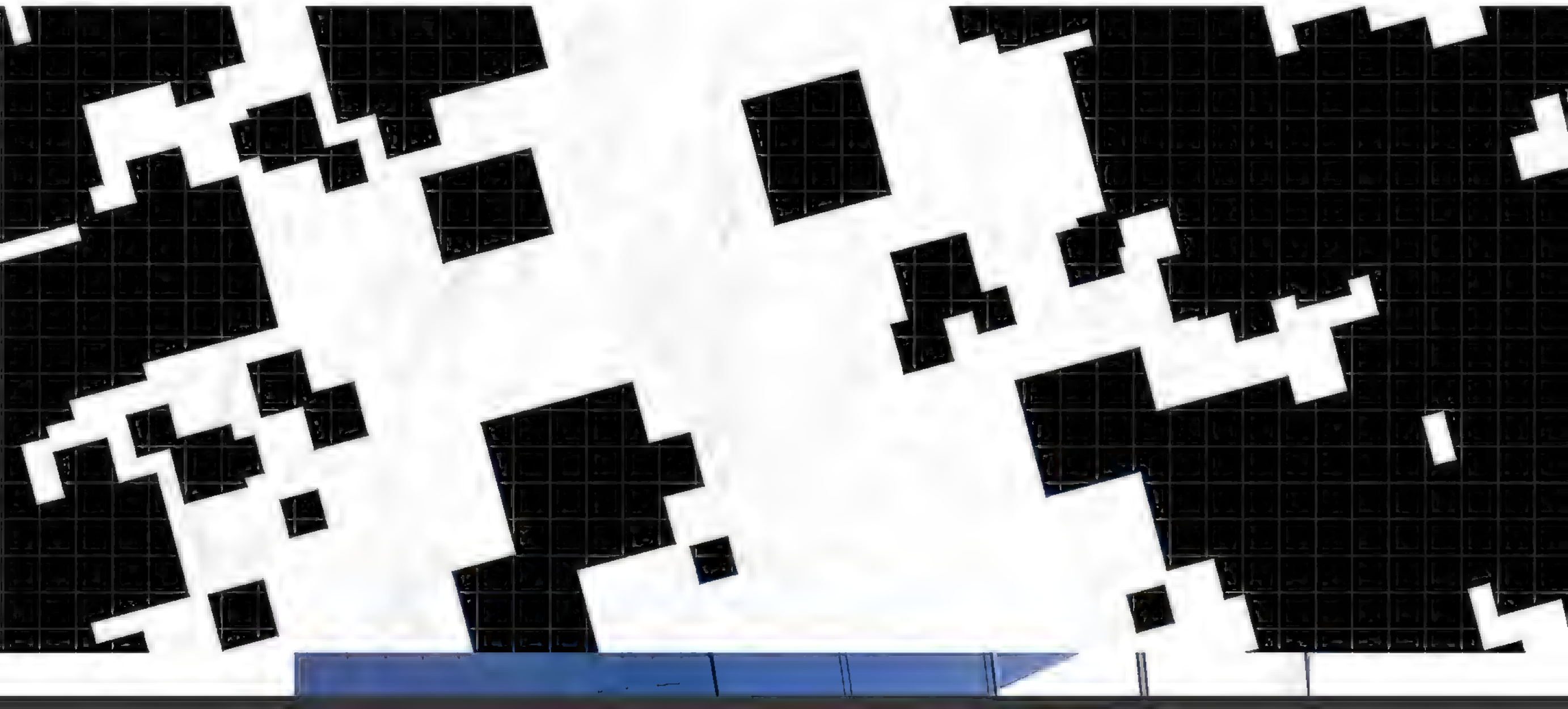
アンケートのお願い

右の二次元コードまたはＵＲＬ（https://micromagazine.co.jp/me/）をご利用の上、本書に関するアンケートにご協力ください。

■スマートフォンにも対応しています（一部対応していない機種もあります）。
■サイトへのアクセス、登録・メール送信の際にかかる通信費はご負担ください。

ファンレターご作品のご感想をお待ちしています！

宛先　〒104-0041　東京都中央区新富1-3-7　ヨドコウビル
株式会社マイクロマガジン社　コミックライド編集部「SASAYUKi先生」係



STORY

Different world survival
go with the master

オミット大荒野を開拓しながら進んでゆき、
聖王国へ反撃するための力を蓄えるコースケとシルフィ達。
順調に蓄えるコースケとシルフィ達。

開拓を広げる本拠点の街も進み、
メリナード王国民を救出する
解放部隊が捜索からの帰還中、
聖王国による追撃を受けたとの
一報が入り――!?

ご主人様とゆく異世界

HE
MIC

SASAYUKi

CRO
AZINE

STORY

Different world survival to go with the master

オミット大荒野を開拓してゆき、
聖王国へ反撃するための力を
順調に蓄えるコースケとシルフィ達。

開拓を広げる本拠点の建築も進み、
メリナード王国民を救出する
解放部隊が捜索からの帰還中、
聖王国による追撃を受けたとの
一報が入り――!?

ご主人様とゆく異世界サバイバル!?

THE COMIC 5

SASAYUKi
[原作]リュート
[キャラクター原案]ヤッペン

ご主人様とゆく異世界

SASAYUKi

ご主人様とゆく異世界サバイバル!

THE COMIC 5

SASAYUKi
[原作]リュート
[キャラクター原案]
ヤッペン

RiseComics